

るより税収増を考えるべきだ。補助金等の見直し、地域債の検討等も必要だ。

(山口洋子議員)

**可決**

**国民健康保険特別会計予算**

歳入歳出それぞれ31億573万7000円とするもの。

**賛成**

国民健康保険は国民皆保険制度の基盤的役割を果たしている。昨今の医療技術の発展や生活習慣病等の慢性疾患の増加により医療費が年々増加する中、本町は国保税の値上げも5年間抑制に努め、適正に対応した予算である。

(橋本洵子議員)

**反対**

高すぎる国保税を下げず、近隣で例がない特定健診一部負担金を取り、医療費一部負担の減免制度がない。健康はすべての人の権利だ。誰でも払える国保税、気軽に受けられる健診、安心して医者に行ける制度を求める。

(門原武志議員)

**可決**

**東郷診療所特別会計予算**

歳入歳出それぞれ1億3945万8000円とするもの。

**賛成**

診療所は今再建中です。予算で一般会計繰入金を100万円にあさえ、支出の削減に努力しつつ、公設医療施設としての役割を模索中です。土曜日午後診療はその表れです。しばらくなりゆきをみてみたい。

(菱川和英議員)

**反対**

診療所運営の基本方針①役割の明確化②特色化③黒字化の実現にはほど遠い内容だ。人員削減ではなく経営感覚のある人材を配置し、責任の所在を明確に。22年度は診療所にとって正念場の年。持続可能な積極的予算に組み替えを求め、あえて反対する。

(有元洋剛議員)

**可決**

**後期高齢者医療特別会計予算**

歳入歳入それぞれ2億9642万1000円とするもの。

**反対**

一人当たり4.95%もの値上げ。若い人と比べて病気がちな高齢者だけを困らせない、医療費の負担をさせる保険制度が続く限り、値上げは避けられない。このような医療制度の廃止を求める立場から反対。

(門原武志議員)

**可決**

**介護保険特別会計予算**

歳入歳出それぞれ15億620万2000円とするもの。

**反対**

介護保険の負担が高くて受給抑制が働いている。これでは低所得者に介護保険の支援が届かない。また、天引きでない人の保険料収納率が87%台まで落ちていいる。実効性のある保険料減免制度が必要だ。

(中川雅夫議員)

**可決**

**下水道事業特別会計予算**

歳入歳出それぞれ10億7043万5000円とするもの。

**反対**

都市計画事業の財源として

都市計画税が徴収されているが、区域を区切った都市計画事業は下水道しかない。しかも東郷町の都市計画税は制限税率いっぱい。これに加えて受益者負担金を取るのは、税の二重取り。

(門原武志議員)

**可決**

議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

**ふたたび議会議員の報酬引き下げを決定**

東郷町特別職報酬等審議会の答申を受け、東郷町の議会議員の月額報酬を1000円引下げようとするもの。

【参考】なお、東郷町では平成21年3月議会において、議員報酬を7%カットする特別条例を制定しています。今回の決定により1000円引下げられた額から7%カットした額が議員報酬として給付される事となります。

**賛成**

長久手町と比較して議員報酬のみ差額が大きい。長久手町が議員報酬を上げた時、東郷町は報酬審を開か

なかつた事による。全国的には優良自治体で財政力も悪くないが報酬審の答申を重く受けとめて賛成とする。

(菱川和英議員)

報酬審議会の議事録を拝見し、町民が大変なことを改めて知った。町長の提案「報酬審議会の提案を尊重する」は一貫性がないが町民の大変さに鑑み、昨年7%に続き今年0.3%（職員0.2%）の人員費削減に賛成する。

(山口洋子議員)

**一部修正し可決**

総合体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正

東郷町総合体育館2階のスポーツスタジオ（旧トレニングジムの場所）を、2時間700円で一般共用できるように条例改正案が出された。

総務委員会で審議の結果、利用者の利便性を考慮し、2時間を単位とするのではなく1時間単位で利用できるようにという判断から、修正案と、修正部分を除く原案を可決した。

【修正案】上記スポーツスタジオの利用代金を2時間700円でなく、1時間300円とする。